

# 総合学科だより

## クエストエデュケーション

### 正解のない課題に挑戦!



清流カップでの発表の様子

「お金に関する新しい当たり前を実現する世界に広がる新サービスを提案してください！」  
この課題に、あなたはどうか答えますか？  
クエストエデュケーションは、教室で、企業活動を体験し、実在の企業から出された課題（ミッション）に対してその答えを探っていきます。

総合学科一年生の授業「産業社会と人間」では、二年前から、このクエストエデュケーションに取り組んでいます。今年度も、二クラスの生徒が十八のグループに分かれて、それぞれ、企業から出されたミッションについて考え、企画案をつくりあげました。  
十二月四日（水）には、校内の発表会、十三日（金）には、同じプログラムに取り組む郡上北高校の三年生を招いて、企画案を互いに発表し交流する「清流カップ」を開催しました。ミッションを出した企業の方も参加され、講評をいただきました。

企業の方から講評をいただきました

清流カップ 最後に全員で記念写真



## 観高サミット IN 徳島

全国の観光関係の学科、コース、系列の高校生らが、四国、徳島に集まり、第七回観高サミットが開催されました。

十二月十三日（金）、本校総合学科三年生の井元美月さん、桂川真緒さん、岩井日南さんが本校代表として、徳島市の四国大学に向かいました。

午後の生徒発表では、「地域観光の未来を拓く高校生を取り組み」というテーマで、各校が発表しました。益田清風高校は、「トレジャーハンティング」というタイトルで、下呂の様々な観光資源を紹介し、観光ガイドや観光プラン作成、観光資源開発のお手伝いなど、生徒の日頃の活動をあげて、下呂の観光資源「宝物」を見出し、守ることが、観光を初めとする地域活性化につながるのと考えを発表しました。

発表の様子



二日目の生徒交流会



表彰式 会長賞を受賞



四国大学に到着、いよいよ発表!

## 伝承文化に学ぶコンテスト 「最優秀賞」受賞!

総合学科観光産業系列二年生が、「地域研究」の授業で取り組んだ「イチイからたどる『飛騨のなりたち』」が、地域の伝承文化に学ぶコンテスト（国学院大学など主催）の地域文化研究部門団体の部で最優秀賞を受賞しました。

この研究では、岐阜県の県木でもあるイチイの木をテーマに、飛騨地域の歴史・文化・産業を広く調査しました。一位一刀彫りの工房を訪問したり、紙漉き体験などを通して、地域の文化について学び、その成果をまとめました。大きな賞の受賞に、取り組んだ生徒達は驚き、喜んでいました。

十二月一日（日）に、東京の国学院大学で表彰式が行われました。右から総合学科の代表 松井夕乃さん・岡崎愛音さん・個人で地歌舞伎を研究し、個人の最優秀賞を受賞したビジネス会計科二年田口真江さん。

## 「子ども園の子どもたちと

## クリスマス会

十二月十九日（木）、総合学科健康福祉系三年生が、保育実習の一環で、萩原みなみ子ども園の園児七十三名を本校に招き、クリスマス会を開きました。

ゲームやクリスマスツリーづくり、クリスマスソングの合唱で楽しんだ後、高校生からは手作りクッキー、園児からはカレンダーのプレゼント交換をしました。

クリスマスツリーづくりに夢中

